

フィンランド語初級講座⑥

「受動現在形」

関連する他の動画

「フィンランド語文法：初級⑩」

「フィンランド語：重箱の隅⑤」

資料掲載サイト

「フィンランド語との対話」 [<https://yoshidakingo.com/>]

フィンランド語初級⑥：「受動現在形」テキスト

- ①Suomessa **puhutaan** myös esimerkiksi venäjää, saamea, viroa ja arabiaa.
(Syo, 12)

フィンランドでは | 話す | また | たとえば | ロシア語を | サーミ語
を | エストニア語を | そして | アラビア語を。

- ②Maaliskuun 8. päivänä **vietetään** kansainvälistä naisten päivää. (Syo, 30)

3月の | 8日に | 祝う | 国際的な | 女性たちの | 日を。

③ Kun haetaan työtä, usein kirjoitetaan myös työhakemus. Hakemus lähetetään sähköpostilla ja laitetaan liitteeksi ansioluettelo. Nykyään käytetään usein sähköistä työhakemusta, joka tarkoittaa, että hakemus on verkossa, internetissä.

[~のときに | 応募する | 仕事に]、しばしば | 書く | また | 仕事の応募書類を。応募書類を | 送る | 電子メールで | そして | 置く | 添付として | 履歴者を。現在では | 使う | しばしば | 電子的な | 仕事の応募書類を | それは | 意味する |、[~だということ | 応募書類は | ある | ネットの中に |、インターネットの中に]。

④ Päiväkodissa leikitään, ollaan ulkona, piirretään, maalataan, lauletaan, luetaan, nukutaan päiväunet ja syödään aamupala, lounas ja välipala. [...] Jokaisessa päiväkodissa rytmi on vähän erilainen, mutta yleensä aamupäivällä ja iltapäivällä ulkoillaan, lounaan jälkeen mennään hetkeksi päiväunille. Päiväunet tarkoittaa lepoa: ei ole pakko nukkua, mutta levätään vähän ja ollaan rauhassa. (Koto-Suomi, 60)

保育園では | 遊ぶ | [いる | 外に] | 絵を描く | 塗る | 歌う | 読む | [眠る | 昼寝を] | そして | [食べる | 朝ご飯を |、昼ご飯を | そして | おやつを]。 [...] それぞれの | 保育園で | リズムは | である | 少し | 異なる |、しかし | 一般的に | 午前 | そして | 午後 | 外で過ごす |、昼食の | 後で | [行く | しばらくの間 | 昼寝へ]。昼寝は | 意味する | 休息の瞬間を | : しなければならないわけではない | 眠る |、しかし | 休息する | 少し | そして | いる | 穏やかに。

フィンランド語初級⑥：「受動現在形」解説

- それぞれの動詞に受動の形は一つしかなく、人称変化はしない。というよりも受動形を使う文では主語は表現しない。

Japanissa **juodaan** paljon olutta.

日本ではたくさんビールを飲む。

- タイプ 2~6 の動詞では、A 不定詞の最後を伸ばして -n をつける。

② syödä 「食べる」	>	syödään
③ mennä 「行く」	>	mennään
④ tavata 「会う」	>	tavataan
⑤ valita 「選ぶ」	>	valitaan
⑥ vanheta 「古くなる」	>	vanhetaan

- タイプ₁の動詞では、語幹（現在形のスタートになる形）に-taan/-täänをつける。

puhua 「話す」 > puhu- > **puhutaan**

- kpt 交替のある語では、kpt 交替が起こる。

lukea 「読む」 > luke- > lue- > **luetaan**

- -taan/-tään の前で -a- と -ä- は -e- に変わる。

viettää 「祝う」 > viettä- > vietä- > viete- > **vietetään**

- 否定形では最後の二文字である -an/-än をとった形を、否定動詞の ei と、結びつける。

syödään	⇔	<i>ei syödä</i>
mennään	⇔	<i>ei mennä</i>
tavataan	⇔	<i>ei tavata</i>
valitaan	⇔	<i>ei valita</i>
vanhetaan	⇔	<i>ei vanheta</i>
puhutaan	⇔	<i>ei puhuta</i>
luetaan	⇔	<i>ei lueta</i>
vietetään	⇔	<i>ei vietetä</i>

- 受動形は主語を表現しないときに使う形であり、「受動形」という用語は不適切ではある。表現されないが主語は前後関係から推測できる（「人々」「彼ら」「私たち」などでありうる）。もちろん「～される」と受動の訳し方ができれば、そうすればよい。

Suomessa **juodaan** paljon kahvia.

フィンランドではたくさんコーヒーを飲む。

フィンランドではたくさんコーヒーが飲まれる。

Suomessa **puhutaan** myös ruotsia.

フィンランドではスウェーデン語も話す。

フィンランドではスウェーデン語も話される。

Maalla **eletään** luonnon keskellä.

田舎では自然の真ただ中で暮らす。

●受動形は「～しよう」という意味で使う。

Tavataan huomenna! 明日会いましょう。

Opiskellaan suomea! フィンランド語を勉強しましょう。

Lennetään Suomeen! フィンランドへ飛行機で行こう。

Ei lähdetä vielä! まだ出かけないでおこう。

Ei puhuta japania! 日本語は話さないでおこう。

●口語では主語が Me「私たち」のときに受動形を使う。

Me opiskelemme suomea.

= Me **opiskellaan** suomea. 私たちはフィンランド語を勉強する。

Me emme opiskele ruotsia.

= Me **ei opiskella** ruotsia. 私たちはスウェーデン語を勉強しない。